



市街を練り歩く子ども奴（鬼鹿厳島神社祭）

7月3日、鬼鹿厳島神社祭の御輿渡御が行われ、地域住民が年に1度の祭典を楽しみました。  
この日は、御輿に魂を入れる神事の後、午前9時から鬼鹿漁港で海上渡御が行われ、海上の安全と大漁を祈願しました。午後からは松前藩の参勤交代の大名行列を模した御輿巡幸が行われ、地域住民を楽しませました。  
また7月11日には、小平神社例祭の御輿渡御が行われました。当日は雨のためビニールを掛けた御輿を軽トラックに乗せ、神社参道からゆつたりかんまで約2キロを渡御しました。

7 | 3-11  
伝統の  
御輿渡御  
威勢よく

鬼鹿厳島神社祭  
小平神社例祭



ツインビーチの海開きで  
シーズン中の安全を祈願する関係者

7月12日におにしかツインビーチ、13日に白谷海水浴場が相次いで海開きとなりました。  
両海水浴場で行われた安全祈願祭には、観光協会役員のほか、町や地域の関係者が参列し、今シーズンの天候とシーズン中の安全を願い、参列者一人ひとりが神前に玉ぐしを捧げました。  
また、おにしかツインビーチでは施設北側のオープンビーチが完成し、今シーズンから全面供用が始まったこともあり、施設利用の拡大に期待が寄せられています。

7 | 12-13  
シーズン中  
の安全祈願

おにしか  
ツインビーチ  
白谷海水浴場  
海開き



消防署員から救命法の実技指導を受ける  
小平中学校の3年生

7月9日に小平中学校の3年生を対象とした応急手当普通救命講習会が同校体育館で行われ、生徒17人と教職員4人が心肺蘇生やAED（自動体外式除細動器）の使い方を学びました。  
最初に講習用ビデオで基本知識を身に付けたあと、前半は消防署員からAEDの受けながらダミー人形を使って人工呼吸、心臓マッサージの心肺蘇生法の指導を受けました。後半には、AEDを使って心室細動を取り除く訓練が行われ、AEDの使用上の注意などAEDの受けながら、一連の処置を体験しました。

7 | 9  
救命法の  
知識学ぶ

小平中3年生  
普通救命講習会



記念品を受け取るコンクール入賞者  
（鬼鹿小学校）

7月16日に町主催の人権標語コンクール表彰式が小平小学校、鬼鹿小学校でそれぞれ行われました。  
表彰式では啓発マスコットキャラクターの「KENまもる君」と「あゆみちゃん」が見守る中、入賞した小平小学校の8人、鬼鹿小学校の4人、計12人の児童一人ひとりに、斉藤展正副町長から記念品が手渡されました。  
作品の募集は6月上旬から始まり、「いじめをしない、させない、みすぐささない」をテーマに両校児童合わせて153人が応募しました。  
入賞した標語は、町商工会で作成する来年用のカレンダーに掲載され、町内全戸に配布されます。

7 | 16  
入賞者に  
記念品

人権標語  
コンクール  
表彰式